

TIG溶接用タングステン電極

用途

TIG溶接時の、アークを発生させるための電極です。
TIG溶接機のトーチの先端に取り付けます。

種類と識別色

種類	識別色
純タングステン(純タン)	緑
2%酸化トリウム入りタングステン(トリタン)	赤
2%酸化セリウム入りタングステン(セリタン)	灰

特性

1. 純タングステン
アークスタートさせて、先端が丸くなった後、形状変化しない事から、電極の消耗が激しい交流TIG溶接(アルミの溶接)に使用される。
2. 2%酸化トリウム入りタングステン(トリタン)
純タンクステン電極と比較して、直流TIG溶接時に、電極先端の消耗が少なく、アークスタートの起動性に優れています。
交流TIG溶接には、使用されません。
3. 2%酸化セリウム入りタングステン(セリタン)
アークの起動性が、直流、交流共に優れています。
特に直流TIG時の耐摩耗性、長時間連続溶接でも電極の先端形状変化が少なく、アークの安定性に優れているので、ロボット等の自動溶接に使用されます。